

# 管機材商社を子会社化

## イノウエ、エンジでシナジー

ステンレス・高機能合金流通のイノウエ（本社〓東京都千代田区、井上浩樹社長）は今年3日付で、西華産業グループの管機材商社、竹本（本社〓神戸市東灘区、木村賢児社長）を子会社化した。傘下に収めることで、近年強化しているエンジンリアリング事業などでシナジーの創出を目指す。

竹本は、1956年創立で配管部材やプラント機材などの販売を手掛ける商社。神戸本社のほか兵庫県高砂市、広島県三原市に営業所を置く。取り扱い製品の中でも発電所や製鉄所向けバルブを得意とし、少ロット販売も強み。出資比率はイノウエ90%、西華産業10%。西華産業は6月8日に取締役会決議とイノウエとの株式譲渡の契約を締結した。イノウエは19年にエンジンリアリング事業へ本格参入。直近ではステンレス、高合金販売に次ぐ事業の柱へ成長している。西華産業は子会社を通じ産業用バルブを販売する取引関係があったことを背景に、イノウエへ売却を直接打診。エンジンリアリング事業でもシナジーが見込めると判断し、子会社化に至った。